

つくろう!みらいのまち

My Home Tango



京丹後市都市拠点構想

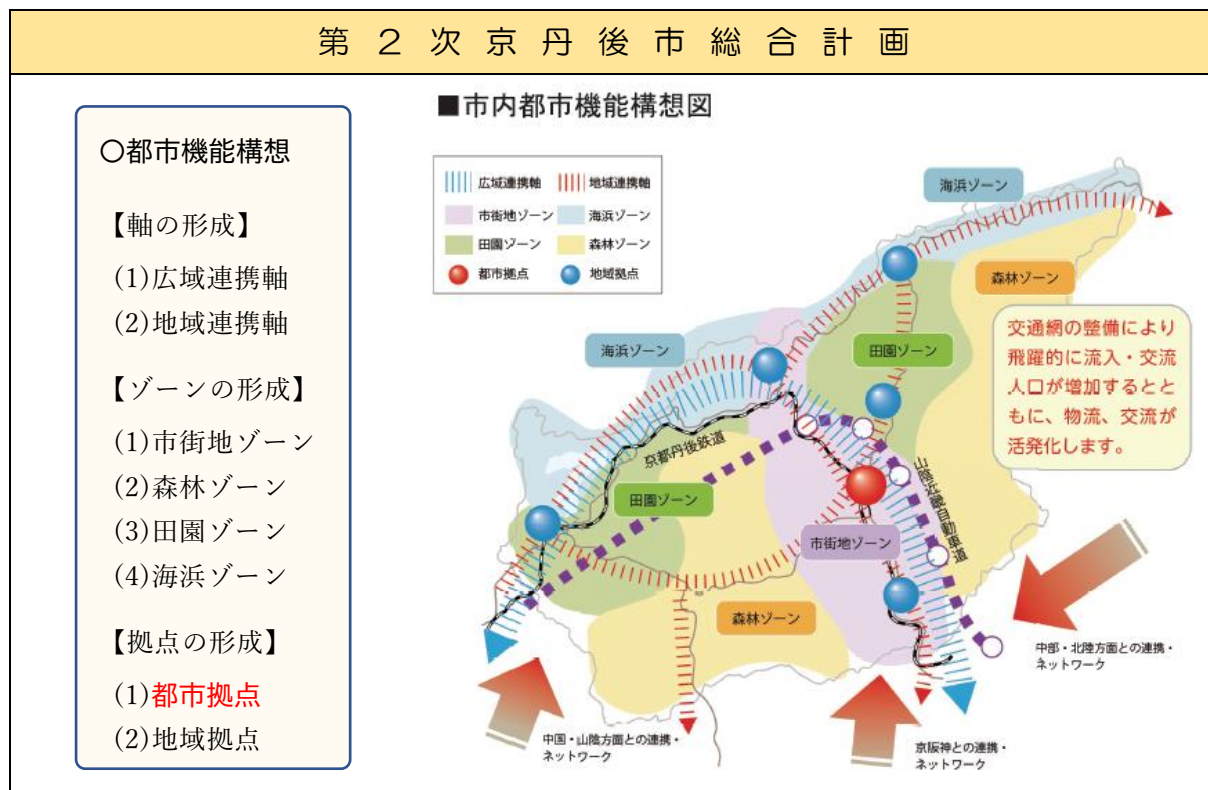
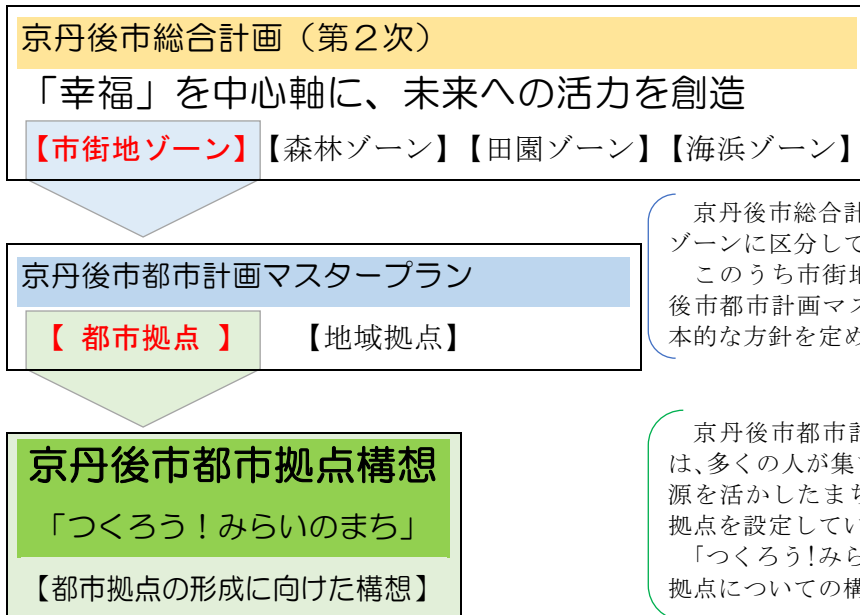
令和 5 年 3 月策定

令和 7 年 3 月改定

京丹後市

(2) 位置付け

京丹後市都市拠点構想「つくろう！みらいのまち」は、第2次京丹後市総合計画及び京丹後市都市計画マスタープランに掲げる都市拠点について、対象範囲や目指す方向性、公共施設ゾーンの整備など都市拠点の形成に向けた構想として示します。



京丹後市都市計画マスタープラン

《将来都市構造図》



都市拠点

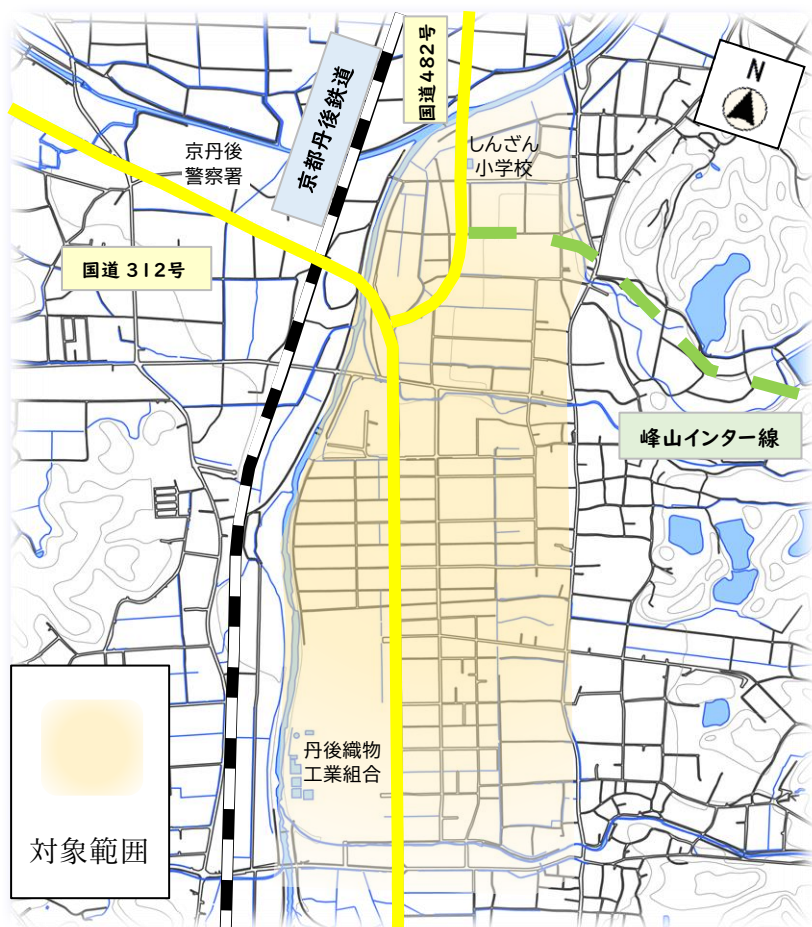
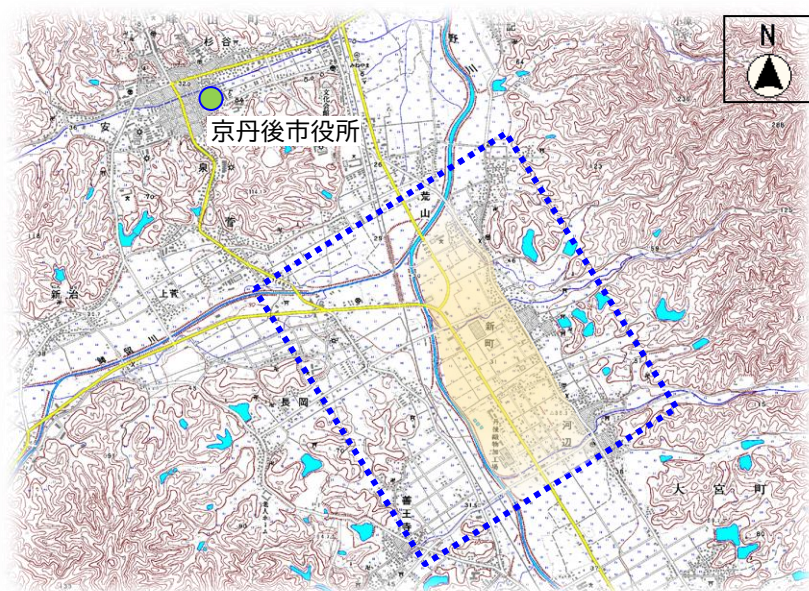
駅を拠点とした都市基盤整備を推進し、国道 312 号と 482 号の交差点付近を都市拠点と位置付け、居住、商業、芸術文化、娯楽、交流など、多くの人が集まる本市の拠点にふさわしい都市機能の集積を図ります。

地域拠点

市内各町においては、行政施設を核とした一定の都市を形成しているため、その「地域の顔」となる市街地機能を継承しつつ、地域資源を活かしたまちづくりを進めるとともに、日常生活に必要な諸機能を集積し、地域拠点としての活性化を図ります。

2 対象範囲

都市拠点の対象範囲は、京丹後市都市計画マスタープランの将来都市構造図に示される国道 312 号と 482 号の交差点付近で、概ね次のとおりです。



5 都市拠点の目指す姿

課題等を踏まえ都市拠点のコンセプト、ふさわしい機能、施設・交通結節点（シン・エキ）のイメージ等を次のとおり設定します。

(1) 都市拠点構想「つくろう！みらいのまち」のコンセプト

My Home Tango

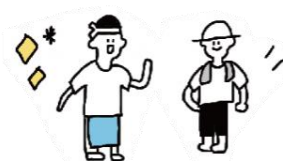
「全世代が集まれる場所」

「京丹後市に住んでいる人の幸福度を上げる」

- ・暮らしに根付いた幸せを探究することで、地域への愛着や誇り（シビックプライド）を育む
- ・ローカルツーリズムなどの観光価値を発揮させていく
- ・Uターンなど、移住・定住の促進にもつながる



- ・一定のエリアを歩いて楽しめること
- ・移住検討者、観光客なども混ざりあい、コミュニティを形成できること
- ・誰もが自由に過ごせる公園機能&雨の日に子どもたちが遊べること
- ・好きなことや、やってみたいことを表現できること
- ・景観やデザインを大切にしたい街なみであること
- ・峰山駅と大宮駅の間の新しいモビリティが集まること
- ・網野、丹後、弥栄、久美浜エリアとの鉄道・バスなどによる公共交通ネットワーク



(2) My Home Tango にふさわしい機能



市内外の人や訪れた方が、歩いたりキックボードでまわれるMy Home Tango に。

つつたん ア 人が集まる機能 「ココタン」

用途に応じた使い方ができる



イ 公園機能 「憩いの場」

広い芝生やベンチがあり自由に過ごせる



ウ スポーツを楽しめる機能 「複合施設」

体育館、ジム、スポーツ用品店などが集約



エ 観光休憩機能 「休憩所」

京丹後らしさを知れる



オ まち歩き機能 「歩行者天国エリア」

歩きながら人やお店に出会える



カ 交通結節機能 「シン・エキ」

公共交通や様々なモビリティが集まる



つつたん

用途を限定せず、 多様な人たちが自由に使うことができる施設

- ・ 中高生の自習、主婦の集まり、週末のイベントスペースなど人や目的に応じて自由に使える
- ・ 開けた空間になっていて、イベント等の催しが、外からでも見えて立ち寄りたいたいと感じられる
- ・ 屋内施設の至るところに遊具や仕掛けがあり、雨天でも子どもたちが遊ぶことができる



写真 太田 拓実



写真 太田 拓実



写真 コクヨ株式会社

※参考：奈良県天理市天理駅前広場コフフン



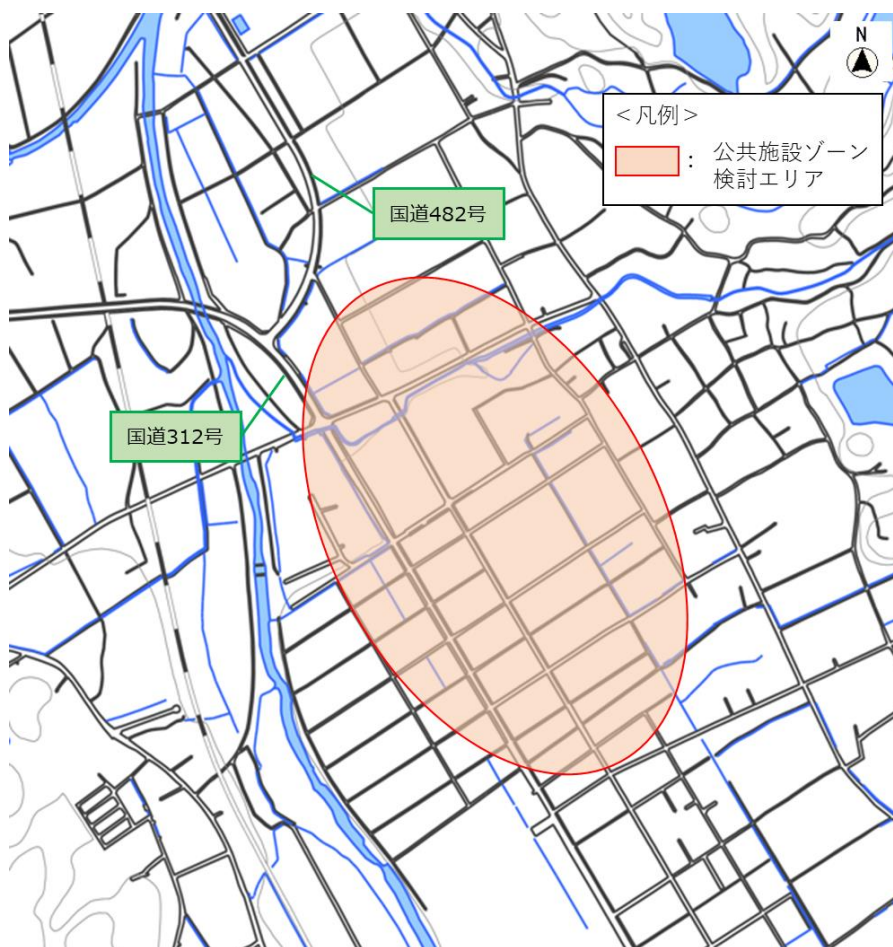
丹後ならではの施設だから「ここはたんご」、短く覚えやすいように「ここたんご」⇒「ココタン」が愛称です。

都市拠点の形成を図るため、公共施設ゾーンにおいて都市拠点にふさわしい役割や機能を担う公共施設の整備を進めます。

山陰近畿自動車道の（仮）大宮峰山 IC までの区間については、現在、工事が進められており、新たな市の玄関口が都市拠点内にできます。商業機能が集積する区域に公共施設を整備することで、気軽に立ち寄りやすく、かつ、機能的にも相互補完をしながら、市民、市外来訪者等の多様な人々の滞在・交流を促進し、多くの人が集まる都市機能が集積されたエリア形成に向け、都市拠点にふさわしい子育て支援、教育・文化や芸術活動など人が集まる交流の拠点整備を進めます。

(1) 公共施設ゾーンにおける整備場所


- ・国道312号と482号の交差点付近で、商業機能が集積する区域を公共施設ゾーン検討エリアに設定し、このエリアのなかで整備場所を検討していきます。
- ・施設整備にあたり住宅等の既存建物や地域振興に極力影響ない場所を整備場所として検討します。



(2) 公共施設ゾーンの整備の方向性

- ・公共施設ゾーンは、「ココタン」のイメージを踏まえ、京丹後の未来を担う「未来人材」づくりの場など多世代の活動拠点となるよう、ICT等先端技術の導入や、その活用により遠隔地からもアクセス可能でインクルーシブな複合施設としての整備を目指します。
- ・公共施設は、子育て支援施設、図書館施設、文化・芸術・スポーツ活動施設を核として考え敷地面積や建物規模等により、整備する施設機能の優先度を勘案して具体化を図ります。
- ・公共施設には、本市の子育て関連部署の配置や保健センター機能の整備を検討します。一方、都市拠点における将来的な行政機能の在り方については、他市町や他府県の事例等を参考に引き続き検討します。

【整備する施設機能】

分野	機能	優先度		
		高 核となるもの	関連するもの	低 可能であれば 付加するもの
全体	インクルーシブ ICT			
子育て	子育て支援施設	●		
	屋内型子ども広場	○		
	子育ての相談室や行政窓口	○		
	子育て支援団体活動スペース			○
教育 生涯学習	図書館施設	●		
	蔵書貸出	○		
	読み聞かせ室		○	
	自習室		○	
	視聴覚室		○	
	文化・芸術・スポーツ活動施設	●		
	市民ホール	○		
	演劇・ダンス・音楽・絵画活動		○	
	スケボー等スポーツ活動スペース		○	
	スタジオ		○	
	キッチン		○	
福祉	総合相談窓口受付			○
共通	ロビー等のフリースペース（打合可）		○	
	会議室		○	
	室外休息広場		○	
	展示等ギャラリー		○	
	カフェ		○	

(3) 整備にあたっての検討・調整事項

【全体に関すること】

- ・「ココタン」のイメージに沿った施設とすること
- ・「幸福」を中心軸に未来への活力を創造する考えで施設を検討すること
- ・未来人材の活動の拠点となる施設とすること
- ・インクルーシブな施設とすること
- ・ICT等先端の技術に触れられる施設とすること
- ・スマートコミュニティの形成に資する施設とすること
- ・京丹後市のランドマークとして存在感（デザイン）のある施設とすること

【利用者への配慮に関すること】

- ・生活弱者に配慮した施設とすること
- ・障がい者等が利用や活動のしやすい施設とすること
- ・子育て中の親がリラックスできる施設とすること
- ・休憩がてら長時間過ごせる施設とすること
- ・市民が集いやすい施設とすること

【機能等に関すること】

- ・市民活動の発信の場となる施設とすること
- ・若者を呼び込める施設とすること
- ・色々な知に触れられる施設とすること
- ・セミナーやコンベンションに対応可能な施設とすること
- ・利用者に必要な駐車場を確保すること
- ・公園等の要素を取り入れること
- ・多世代間・分野間の交流、市民による運営など市民が関係する施設とすること



【公共施設ゾーンに関すること】

- ・地元地区の意見・意向を踏まえて検討すること